平成３０年度事業報告書

１．概　況

平成 30 年度の新宿区シルバー人材センター事業（以下「センター事業」という。）は、「新宿区シルバー人材センター第四次経営計画」（以下「経営計画」という。）（平成 30～32 年度）の初年度にあたり、『センターの魅力度アップ・認知度向上』を基本方針に、「周知活動の強化」「会員の拡大と資質の向上」「就業機会の拡大」「安全就業の徹底」「地域社会への貢献」「経営基盤の強化」を計画目標とし、事業計画に即し、新宿区はじめ関係機関の協力を得ながら実施してきました。

平成 30 年度の契約金額の総額は、約 7 億 2 千 5 百万円で、前年度比で約 2,600 万円、3.7％の増となりました。最低賃金の引き上げが続いたこともありますが、堅調な受注実績を残すことができました。受託件数は、公共事業、民間事業とも増加し、全体では 13,745 件で、前年度比で 96 件、0.7％の増となりました。

また、会員数は、171 名が退会しましたが 214 名と入会者が増え、前年度より 43 名増加して 1,671 名となりました。新入会説明会や就業相談会の開催回数を増やすとともに、会員募集チラシの新聞折込やポスティング、区内 22 か所の銭湯でのセンターＰＲクリアファイルの配布等、周知活動を工夫し強化したことが 4 年ぶりの会員増につながったものと考えられます。次年度も引き続き効果的かつ効率的な周知活動を積極的に展開して会員の拡大を図る一方、退会会員を減らすために、会員に魅力的な就業機会を提供することが必要と考えます。

シルバー派遣事業は、会員に多様な働く機会を提供するための新たな事業です。シルバー派遣事業所設置の申請や、職員向け研修への参加、全就業会員対象の事前説明会を開催する等、本年度からの事業開始に向けた準備を進めてまいりました。

平成 28 年に開始した介護予防・生活援助サービス事業は、受託件数で 13.6％の増、契約金額も 21.4％の増と着実な成果を挙げることができました。

安全就業については、7 月開催の安全大会において、振り込め詐欺被害防止の啓発や、猛暑に備えての熱中症予防についての講演で注意を促しました。また、就業途上等の事故を防止するため自転車シミュレータ教室を開催するなど、会員の安全意識向上に努めました。

地域社会への貢献としてボランティア活動への参加延べ人数は、前年度と比べると 197 名増加しました。東京 2020 オリンピック・パラリンピックにも多くの会員がボランティア登録をされました。

以下、平成 30 年度の各事業の実施結果について、報告いたします。

２．周知活動の強化

(1) 普及啓発活動等実施状況

Ｐ　Ｒ　方　法	実　施　内　容	実施回数
会報の発行	広報紙「まあるい」の発行・全会員等に配付	4 回
機関紙の発行	「事務局だより」の発行・全会員配付	12 回
区広報の活用	「広報しんじゅく」に入会募集及び受講生募集等掲載	13 回
ホームページの活用	センター事業等の周知及び受注状況一覧を掲載	常時
ポスター掲示	ポスターを区施設・町会掲示板に掲示（1,641 部）	5～7 月
パンフレットの作成	シルバー事業全般に関する総合案内パンフレット及び単価表・会員募集チラシを増刷	2 回
リーフレット パンフレットの配布	イベント会場等でセンターのＰＲ、受注案内、会員募集の資料配布	随時
チラシ配布	手づくりショップ・ふれあい、らくらくリフォームウェア、パソコン教室、家事援助・お困りごと等チラシを配布	随時
就業開拓訪問活動	企業や町会等の地域関係者を訪問し、ＰＲ、受注案内を実施、またポスティングも実施　　12,435 部	226 事業所 191 町会等
ボランティアお便り	ボランティア事業（活動）の紹介　発行・全会員に配布	6 回
都バス車内広告	バス車内に会員募集広告を掲示（小滝橋営業所発、渋谷営業所新宿支所発、早稲田営業所発）	4～3 月
郵便局 ポスター・チラシ掲出	会員募集ポスター及びチラシを区内郵便局（3 局）へ掲出	3 局
玄関前掲示板掲出	自主事業チラシ、作品掲出及びチラシ入れの活用	4～3 月
新聞折り込み	登録会員の少ない地区にチラシ 40,000 部折り込み	8 月 26 日
ポスティング	人口の 20%が 60 歳～84 歳の地域を対象に、チラシ 64,200 部をポスティング	2 月 4 日
銭湯でＰＲ	区内 22 か所の銭湯で、60 歳以上区民等が対象の、「ふれあい入浴証」が入る入会ＰＲクリアファイルを 5,500 枚配布	3 月

(2) イベントへの参加状況

項　　目	参加年月日	参　加　場　所
神楽坂青空フェスタ	5 月 20 日、10 月 7 日	神楽坂商店街
落二地域センター開館記念	6 月 16、17 日	落合第二地域センター
西早稲田リサイクルまつり	6 月 9 日	西早稲田リサイクル活動センター
若松ふれあいまつり	9 月 30 日	若松地域センター
シニアしごとＥＸＰＯ2018	10 月 3 日	新宿ＮＳビル
新宿スポレク 2018	10 月 8 日	新宿区スポーツセンター
新宿区ふれあいフェスタ 2018	10 月 21 日	都立戸山公園

榎町地域センターまつり	10 月 28 日	榎町地域センター
落合第二地域センターまつり	10 月 28 日	落合第二地域センター
アトムフェスタ	11 月 4 日	新宿リサイクル活動センター
牛込箪笥地域センターまつり	平成 31 年 1 月 20 日	牛込箪笥地域センター
落合第一地域センターまつり	平成 31 年 3 月 9 日	落合第一地域センター
四谷ふれあい祭	平成 31 年 3 月 24 日	四谷地域センター

３．会員の拡大と資質の向上

(1) 平成 31 年 3 月 31 日現在の会員数は 1,671 人で、前年度に比べ 43 人、2.6%の増加でした。平均年齢は、男性 75.0 歳、女性 74.8 歳、全体では 74.9 歳で、会員の最高年齢は 96 歳でした。また、60 歳以上の新宿区民に対する加入率は、男性が 2.7%、女性は 1.5%、全体で 2.0%でした。

主な入会経路は、区報等 29.1%、センターパ ンフレット等 18.6%、会員経由 13.7%、家族・知人経由 12.2%、その他 26.4%でした。

会員	30 年度			29 年度			差　引		
	入会者	退会者	年度末	入会者	退会者	年度末	入会者	退会者	年度末
男(人)	126	98	990	92	159	962	34	△61	28
女(人)	88	73	681	86	121	666	2	△48	15
計(人)	214	171	1,671	178	280	1,628	36	△109	43

(2) 会員の就業力の向上

区　分	研　修　内　容	実施回数	受講者数
センター研修	新入会員研修(接遇力向上研修)	21 回	215 名
	家事援助調理研修	11 回	85 名
	家事援助接遇研修	2 回	35 名
	生活援助員研修（新宿区主催）	5 回	35 名
	高齢者見守り支え合い連絡会	8 回	23 名
	悉皆研修（非行防止・接遇力向上、就業会員対象に 3 年毎に開催）	26 回	699 名
第 3 ブロック合同研修 中野区・杉並区 板橋区・豊島区 練馬区・新宿区	代表理事等研修「地域貢献活動について」	1 回	3 名
	理事等役員研修 「シルバー人材センターの将来展望について」	1 回	14 名
	安全就業研修「安全就業の推進等」	1 回	9 名
	グループリーダー研修「就業における法令遵守」	1 回	10 名

４．就業機会の拡大

(1) 就業実績

項　目	30 年度	29 年度	差　引	増 減 率
年度末会員数(人)	1,671	1,628	43	2.6%
就業実人員（人）	1,243	1,254	△11	△0.9%
就業率（%）	74.4%	77.0%	△2.6ﾎﾟｲﾝﾄ	

(2) 就業相談

入会説明会参加者は 262 名、登録した会員は 214 名で入会率は 81.7%でした。

相談会名	実施回数	参加者数
新入会員説明会	26 回	262 名
就業相談会	12 回	94 名
出張相談会（10 か所）	60 回	300 名

(3) 新たな就業への取り組み

① 平成 28 年 4 月から開始した生活援助サービス事業では、事業概要説明・生活援助員研修(新宿区主催)を 5 回、生活援助サービス就業会員事業説明会を 4 回開催し、22 名の就業希望会員を得ました。

② シルバーお困りごと事業の実績　　58 件　103,140 円
なお、職群班会議を 3 回開催し今後の事業展開について協議した結果、次年度以降の受注内容は、壁掛けエアコンのフィルター清掃、電球・蛍光灯の交換、簡易な家具の組み立て・分解の 3 種類としました。

③ シルバー派遣事業は、平成 31 年度からの事業開始に向けて準備しました。
シルバー人材センター労働者派遣事業所設置を申請
シルバー派遣事業実務担当者研修に職員 2 名が参加、事業所長会に出席
シルバー派遣システム研修（財団会場・センター会場）に職員計 7 名参加
全就業会員対象のシルバー派遣事業事前説明会を 12 回開催　会員 90 名参加

(4) 自主事業

（単位：円）

項　　目	30 年度	29 年度	差　引	増減率
パソコン教室	1,312,500	1,119,000	193,500	17.3%
書道教室	1,176,000	1,184,000	△8,000	△0.7%
手編み教室	546,000	588,000	△42,000	△7.1%
ここ・から英会話	2,123,489	1,566,826	556,663	35.5%
らくらくリフォームウェア	4,009,325	3,983,818	25,507	0.6%
手づくりショップ・ふれあい	1,703,440	1,462,010	241,430	16.5%

包丁研ぎ	58,830	57,390	1,440	2.5%
合　計	10,929,584	9,961,044	968,540	9.7%

(5) 事業実績

① 前年度と比べると、受託件数で0.7%の増、契約金額で3.7%の増でした。契約金額の職群別の比較でも、管理群4.1%、一般作業群4.0%、サービス群2.0%の増で、全ての職群で増えました。　※受託件数は、1契約で12ヶ月請求した数

事業別		受託件数（件）				契約金額（円）			
		30年度	29年度	差引	増減率	30年度	29年度	差引	増減率
公共事業		283	279	4	1.4%	308,473,308	303,793,156	4,680,152	1.5%
民間事業計		13,462	13,370	92	0.7%	416,144,503	394,762,535	21,381,968	5.4%
	企業	5,562	5,580	△18	△0.3%	311,090,460	296,535,592	14,554,868	4.9%
	家庭	7,823	7,715	108	1.4%	94,124,459	88,265,899	5,858,560	6.6%
	独自	77	75	2	2.7%	10,929,584	9,961,044	968,540	9.7%
合　計		13,745	13,649	96	0.7%	724,617,811	698,555,691	26,062,120	3.7%

② 家事援助・育児支援サービス事業は、前年度と比べると、受託件数で3.0%の減、契約金額で4.6%の増でした。

また、生活援助サービス事業については、受託件数で13.6%の増、契約金額で21.4%の増でした。

	家事援助・育児支援サービス				生活援助サービス			
	30年度	29年度	差引	増減率	30年度	29年度	差引	増減率
受託件数（件）	3,467	3,573	△106	△3.0%	761	670	91	13.6%
就業実人員（人）	164	174	△10	△5.7%	56	52	4	7.7%
就業延人員（人）	16,143	16,739	△596	△3.6%	522	480	42	8.8%
契約金額（千円）	49,401	47,235	2,116	4.6%	4,655	3,833	822	21.4%

(6) 適正就業の促進

① シルバー人材センターにおける適正就業の徹底を図るため、適正就業ガイドラインに基づき、就業開拓専門員による仕事内容確認及び就業現場の巡回を行うとともに、発注者や会員のセンター事業に対する理解促進に努めました。

② 公平な就業機会の提供のため、ローテーション就業やワークシェアリングを推進しました。

③ 平成30年度東京都最低賃金改正（958円→985円）に伴う配分金単価の改定

④ 特定事業における参考業種の見直し（7業種から3業種に変更）

⑤ 東京労働局による訪問調査の受け入れ（請負契約385件、内1件が現地調査）

５．安全就業の徹底

(1) 安全就業活動実施状況

７月を「安全就業強化月間」と定め、安全大会を開催するとともに、安全就業パトロールを実施し、傷害事故、損害賠償事故の防止、また安全就業や会員の健康に関する講習会を開催するなど、安全就業活動を実施しました。

項目・テーマ	実施回数	講師等	実施場所等	参加者数
ヒヤリ・ハット実験講座	1 回	消費者啓発員	シルバー人材センター	19 名
健康を支える食生活実験講座	1 回	消費者啓発員	シルバー人材センター	18 名
健康体操講習会 （シニアエアロビクス）	3 回	ダイヤビック ひばり会	シルバー人材センター	95 名
植木用機材の定期点検	12 回	はしご等の点検	シルバー人材センター	3 名
安全就業だより発行	12 回	事務局	全会員	―
普通救命講習会	1 回	東京防災救急協会指導員	シルバー人材センター	18 名
自転車シミュレータ教室	1 回	東京都青少年治安対策本部	シルバー人材センター	17 名
平成 31 年度安全就業標語 募集・選定	1 回	安全委員会	「何事も　はじめる前の　ひと呼吸」 「安心は　年中無休　心意気」	応募者 17 名 作品 33 点
安全大会の開催 （熱中症予防・振込め詐欺の講話）	1 回	牛込警察署員他	新宿文化センター	115 名

(2) 安全就業パトロール

安全委員会委員による安全就業パトロールを、新規契約、パトロール未実施現場及び公園門扉開閉の現場を中心に実施し、事故防止に努めました。

パトロールした 52 件で安全意識、服装・保護具、作業環境、作業用具等、共同作業、緊急時対応、健康管理の 7 項目の安全就業チェックを行った結果、平成 29 年度と同様に「良い」の比率が 97.4％とほぼ問題はありませんでした。

(3) シルバー保険

項　　目		30 年度	29 年度	差　引
傷害事故　計		13	14	△1
	就業中	6	9	△3
	就業途上	7	5	2
損害賠償責任事故		5	4	1
合　　計		18	18	0

６．地域社会への貢献活動

(1) ボランティア活動参加実人数は286名で前年度と比べると9名の減少でしたが、参加延人数は1,468名で前年度と比べると197名の増加でした。

項　目	実施回数	参加者	備　考
ごみゼロ運動	14回	111名	春7地区・秋7地区
お手玉作り	11回	47名	―
防犯パトロール	22回	173名	小学校・公園周辺等
東京マラソン祭り2019	1回	8名	防衛省前沿道の観客誘導案内
新宿シティハーフマラソン	1回	23名	沿道の案内及び･給水
ペットボトルキャップ収集ボランティア	随時	649名	466,980個
使用済み切手収集	随時	118名	区社会福祉協議会へ寄付
センター周辺の道路清掃	12回	75名	ここ・から広場前 大久保通り歩道など
落合第二地区地域班による道路美化清掃	9回	122名	落合第二特別出張所周辺の道路清掃
四谷地区地域班による道路美化清掃	9回	46名	新宿通り沿い（四谷1～2丁目）の道路清掃
戸塚地区地域班による道路美化清掃	7回	47名	高田馬場駅周辺道路清掃及びポイ捨て防止路上喫煙禁止キャンペーン
ボランティア強化月間事業 ここ・からまつり防犯パトロール	1回	9名	ここから広場周辺の防犯パトロール
ここ・からまつり お手玉体験ボランティア	1回	6名	ここから広場の多目的運動広場で実施
新宿年末クリーン大作戦	1回	7名	新宿駅周辺の道路清掃
新宿打ち水大作戦	1回	14名	高田馬場駅前ロータリー
放置自転車 クリーンキャンペーン	1回	13名	高田馬場駅前ロータリー
ポイ捨て防止 路上喫煙禁止キャンペーン	7回	47名	高田馬場駅前ロータリー

(2) 第8回ここ・からまつり実施状況

実施日時	11月25日（日）　午前10時～午後3時　晴れ
出展団体及び実施概要	4委員会・6自主事業・2職群班・1地域班・写真サークルによる、展示、相談、体験コーナー、無料体験コーナー、輪投げ、模擬店と茶席
参加者数	来場者約3,100名、会員・職員等174名

※ 第8回ここ・からまつりの焼きそば、お汁粉、お茶処、喫茶コーナー及び苔玉

盆栽の売上金及び寄付金は、合わせて213,800円となりました。その中から車椅子2台を購入し特別養護老人ホーム「マザアス新宿」に寄贈し、33,800円を新宿区社会福祉協議会に寄付しました。

７．組織基盤の強化

(1) 自主自立の組織運営

定時総会 （新宿文化センター大ホール）	6月26日(火)	参加者1,060名

項　目	規模等
理事会	定例12回・臨時1回
理事及び監事推薦委員会	0回
総務委員会	3回
事業委員会	10回
広報委員会	8回
社会参画委員会	7回
安全委員会	11回
家事援助・育児支援事業開拓分科会	4回
自主事業運営分科会	4回
世話役会議	1回
班長会議	1回

(2) 事務局機能の強化

① センター事業に関する情報収集と情報提供に努めました。
② 経費の節減及び効率的な経営に努めました。
③ 事務局長1名、次長1名、正規職員6名、嘱託職員7名、臨時職員8名。

事業報告の附属明細書

平成30年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項」及び「定款第40条第1項第2号」に規定する附属明細書の「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありません。

公益社団法人新宿区シルバー人材センター　会長　吉　良　宮　子